

第1回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

平成22年度 社会環境デザイン工学科 第1回教室会議 議事録

日時：平成22年4月7日 16:30-18:30

場所：学科会議室

出席者：清水，渡邊，若井，及川，伊藤，松本，金井，蔡，李，鶴崎

【一般議題】

◆連絡事項(清水)

- ・3階の実験室3つ分の使用について下記の連絡を行った。
 - 1) 当面2年間の暫定的使用
 - 2) 講座当たりの面積等分の原則（前年度確認済み）
- 3) 環境工学研究室が303室，コンクリート研究室が301室を暫定的に使用する。
 - 4) 302室については，地盤と環境で協議中。
- ・1年次後期（月5-7時限）「物理実験」の桐生での開講依頼
 - 1) 共通講座・山本先生，荒牧地区・平井先生より依頼
 - 2) 応化・生化の同実験（1単位）が荒牧0.5単位，桐生0.5単位となっている。
社会環境が桐生に移すことで，応化・生化の同実験（1単位）をまとめて荒牧で行うことが可能となる。
教養授業については全学的に協力すべきであり，提案の方向で進めるが，1年次の授業時間に空きであるなどの問題があることも留意する。
- ・群馬大学広域首都圏防災研究センターの学科内での立ち上げ
社会環境では他学科でそろっている研究会組織がない，このセンターは学科運営の研究会に相当し，学科立ち上げであれば問題なく早急にできるので，教室会議ではセンター立ち上げに了承した。
- ・研究室所属学生の就職状況調査について
所属研究室の就職状況を後日，調査する。研究室教員も就職についての指導をお願いしたい。
- ・将来構想委員会についての話題
→ 大きくりの改組再編が議論されており，近々，教授会でオープンにされ，教室会議での議論というなぐれになるであろう。
- ・その他
資料のPDF化とストック（時間的制約で審議できず）
学科HP，研究室HPの活用（時間的制約で審議できず）
学科サーバー移行について（時間的制約で審議できず）
広報入試WG（片田先生をヘッドに活動して頂く）
→ 若井先生から，第1回目の広報入試WGの内容報告あり

◆研究室配属に関連して（李）

- ・研究室配属ルールの改正案について議論を行い，今後も審議を継続することとした。

◆広報入試WGに関連して（若井）

- ・新年度の学科広報・入試WGが発足した（本日第一回WGを開催）。
- ・第一回WGにおいては，前年度の入試実績の分析と今後の作業計画について検討がなされたとの報告があった。
また，今後学科教職員に協力を得るべき案件についてはE-mail等で依頼するとの説明があった。

◆編入生の単位組み換えについて（及川）

- ・編入学生の「本学1～2年次開講科目の単位読替」について、従前の本学科の作業方法を見直すこととなった。
- ・募集要項における「編入学生の単位読替え」に関する記述箇所について、JABEE 認定学科である機械システム工学科と環境プロセス工学科の2学科と併記するかたちで社会環境デザイン工学科を追記することとなった。

【JABEE 年間スケジュール関連議題】

【Plan】 議題

◆教育改善活動に関する年間計画の立案および前期の教育改善計画の立案（清水）

- ・年間および前期の教育改善活動について、年間定例スケジュールに則った活動を実施する方針を確認した。
- ・留年生に取り扱いについて、親密な担任の対応、定期的な連絡体制の確認した。
- ・授業時間割の変更もあり休学するとまちがえる可能性があるため、休学しない方向で指導することとした。
- ・学科・専攻内の教育強化について審議した。

【Do】 議題(鶴崎 ← 辻委員長欠席のため代理)

- ・1年生自己診断シート・アンケートの作成を指示した。
- ・4年生に「卒業研究学習記録(任意書式)」を作成するよう、各研究室に指示した。

【Check】 議題（鶴飼）

- ・前期シラバスの点検をシラバス担当教員(前年度教務委員)に指示した。

【Action】 議題（渡邊）

- ・特に無し。

第2回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：2010年4月14日（水）17:00～19:30

場所：学科会議室

出席者：清水，辻，鶴飼，渡邊，半井，及川，伊藤，松本，蔡，李，鶴崎

【一般議題】

◆3年次編入生の卒業および進級規定に関して（教務委員：半井）

平成20年度4月の工学部規定改正に伴う3年次編入生の教育課程について確認を行った。

平成22，23年度編入生の卒業要件については，それぞれ平成20，21年度の学修案内の記述に従うことを確認した。また，進級規定についても従来どおりとすることを確認した。

平成24年度編入生についての卒業要件も同様であるが，単位数の記述に誤りがあるため，専門科目開講時期にあわせた修正を行うこととした。進級規定についても，3年時以降の開講科目数の変更にあわせて見直しを行うこととした。平成24年度編入生の具体的な卒業要件および進級規定の内容については，継続審議とした。

◆教職に関わる科目設定について（教職課程：李）

教職課程に規定している科目の内容を確認した。

◆FLCについて（学科FLC委員：伊藤）

- ・2年生の行事計画（海外研修，研究テーママッチング講座，研究テーマプロポーザル講座）を紹介した。
- ・2010年度委員とTAを確認した。学科FLC委員は伊藤，1年と2年のアドバイザー教員はそれぞれ担任の及川先生と松本先生。

◆研究室本配属について（伊藤）

- ・4月5日の本配属について報告した。
- ・本配属直後の家庭の事情により休学する学生の配属措置について，家庭の特別の事情と実質的研究室活動がないことから休学期間中の秋の配属から再び行うこととした。

◆研究室名称について（伊藤）

- ・伊藤研究室の名称や公開に関する学科内での措置について要望があった。
- ・個人で研究内容を表す看板を掲げることにに関して議論していくこととなった。

【JABEE年間スケジュール議題】

【Plan】議題

特に無し。

【Do】議題(辻)

- ・1年生研修会にて1年生へ「自己診断シート」を配布し，記入方法を説明した。
- ・新入生アンケートの実施・回収を行った。

【Check】議題(鶴飼)

- ・前期シラバスを点検を行い，問題が無いことを確認した.
- ・新入生アンケートの点検結果の検討を行った.

【Action】 議題

特に無し

第3回 2010年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：2010年5月12日（水）17:00～18:30

場所：学科会議室

出席者：清水，鶴飼，渡邊，若井，半井，及川，伊藤，松本，金井，蔡，鶴崎

【一般議題】

◆広報入試WG/学科パンフについて（若井）【Check】

・既に出前講義や高校訪問等の広報入試活動が開始されており，今年度の内容に即した学科パンフを作成することが目下の急務となっているため，次回（来週水曜）の教室会議の場で新パンフ案の草稿をお諮りし，その席上で内容の議論（特に「研究室」ないし「分野」の記述に関する事項）と最終確定をしていただきたいとの依頼があり，了承された。

・学科ホームページの記載もパンフレットに合わせる形で更新するとの報告があった。

◆大学院の推薦入試について（鶴飼）

・推薦人数と推薦順位の決め方を次回の教室会議で議論することになった。

◆将来構想について（渡邊）

・組織変更とJABEE認定プログラムによる制約について検討した。

◆学生支援ピアサポートの導入について（鶴崎）

・学生支援ピアサポートが導入されるため，国際交流・学生支援委員会からの依頼により，その導入方法についてのアンケートに対して学科としての返答をまとめた。

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題

特に無し。

【Do】議題(辻)

年間スケジュールに則って活動が実施されていることを確認した。

【Check】議題

特に無し。

【Action】無し

特に無し。

第4回 2010年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：2010年5月19日（水）16:00～19:00

場所：学科会議室

出席者：清水，鶴飼，渡邊，若井，半井，及川，伊藤，松本，金井，蔡，李，鶴崎

【一般議題】

◆修士推薦入試について（鶴飼）

- ・定員は19名である。8月の試験で8名分を確保しておく。
- ・定員オーバー可能枠を考慮して推薦豪華者数を決める。
- ・定員割れが起こった時は、冬期試験を行う。
- ・来年以降，補欠合格候補者の導入を大学に働きかける。

◆学科新パンフレットについて（及川）

- ・2010年度配布用の学科パンフレット図案について提案し，これが了承された。

◆編入学試験（6/11）の実施方法（若井）

- ・6月11日（金）の実施体制について確認があり，提案内容が了承された。

◆広報委員報告（金井）

- ・今年度の広報関連行事の日程を確認した。
- ・理科体験教室，テクノドリームツアーの担当を確認した。
- ・2010年度版の研究情報冊子の校正作業を確認した。

◆研究室配属に関して／教職課程について（李）

- ・研究室配属について配属先の最小単位と定員について審議を行い，次回の教室会議までに李が案を提出する。
- ・安全工学という科目が開講されているため，前の読み替えの処置は取り消しする。

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題

特に無し。

【Do】議題(辻)

年間スケジュールに則って活動が実施されていることを確認した。

【Check】議題

特に無し。

【Action】無し

特に無し。

第5回 2010年度 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：2010年6月2日（水）17:00～18:30

場所：学科会議室

出席者：清水，辻，鵜飼，片田，渡邊，若井，半井，及川，伊藤，蔡，李，金井，鵜崎

【一般議題】

◆FLC生の研究室見学について（伊藤）

2年後期での研究プロポーザル発表と3年からの研究室所属に向けて2年前期に研究室選択のための見学を実施する。実施方法はFLC生の提案による。

◆教職課程の科目変更について（半井）

教職課程の科目について変更を行う場合には、文部科学省への申請が必要であると、教務委員会で連絡があった。

◆入試制度改革について（若井，金井）

中期的な学科入試制度改革について意見交換を行い、提案された基本の方針に対して、学科の賛同を得た。今後はこれらの方向性を軸に細目を具体化し、改めて学科の総意を取りまとめた上で工学部入試委員会に提案することになった。

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題(清水)

- ・教育関係の外部資金申請について審議が行われ、申請内容を決定した。

【Do】議題(辻)

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。
- ・3年次編入生のシラバス・成績等資料の入手について、作業確認を行った。

【Check】議題(鵜飼)

- ・外部評価会議の実施について確認を行った。

【Action】議題

- ・特に無し。

第 6 回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：7 月 14 日（水）17：00－20：00

場所：学科会議室

出席者：清水，片田，辻，鶴飼，渡邊，半井，若井，及川，伊藤，李，蔡，鶴崎

【一般議題】

◆個人データ管理（若井）

業務上知りえた個人データ管理の徹底について確認がなされた。

◆入試制度改革(若井)

前回の教室会議で確認された方針を具体化した提案について説明があり，原案どおり，学科の総意として工学部入試委員会に提案することが了承された。

◆FLC 関連(伊藤)

- ・ 1 年生 3 名の応募があった（定員 2 名まで）
- ・ 選抜は，今年は面接で行う．その際に FLC での企画提案書を提出してもらい自主性を評価する．
- ・ 面接は清水専攻長と伊藤 FLC 委員が担当する．

◆大学院入試(鶴飼)

- ・ 推薦入試の合格者数は 17 名であり，発表済みである．
- ・ 8 月 25 日に大学院入試が行われる．修士に対する入学試験問題作成の依頼があった．

◆工学部創立 100 周年記念委員会(清水)

6 月 14 日に工学部創立 100 周年記念事業実行委員会が開催され，社会環境デザイン工学科では，清水，若井，鶴崎の 3 名が，「工学部 100 周年記念館（国際工学会館（仮称））建設検討小委員会を担当する。

◆教務委員より複数案件(半井)

- ・ 9 月卒業者がいる場合には 7 月中に届け出る必要がある．
- ・ 建築士受験資格申請の取りやめに伴って見直しを行うことになっていた設計製図や建築学概論の扱いについて，9 月までに結論を出す．議論のたたき台は，清水学科長，若井カリキュラム WG 主査，半井教務委員で担当する．
- ・ 教養英語教育の改革が計画されている．

◆実践講座・ぐんま産学官連携キャンパス試行(辻)

実践講座・ぐんま産学官連携キャンパス試行を県，群馬県建設技術センター，土木学会関東支部群馬会と共催で，本年秋に実施することが了承された．詳細な日程と講師は，今後詰めることにした。

◆学科サーバ管理WGからの報告・審議（金井代理->若井）

・ 学科サーバの更新，将来的なサーバ管理およびユーザ管理方針，全学認証システム等々について，資料に基づいて説明があった．サーバ管理業務について学科で負担する部分を，徐々に全学のセンターに移行していく（ホスティング・サービスの利用など）との報告があった。

◆学科創立 30 周年記念式典(若井)

- ・今年度に式典を実施するかどうかについての結論は先送りになった。
- 後日、相談を行うべく、清水先生よりいづれ口火を切ることとなった。

◆学科予算配分(清水)

- ・学科予算配分について、学科長から、これまでの配分の仕方について説明がなされた。
- ・予算配分は従来どおりの 5 講座割りで行うが、講座内の配分については、例えば、個人の研究の独立性等を考慮して講座内で決めることにした。

◆研究室配属について(李)

研究室配属について、引き続き議論を行った。

【JABEE 年間スケジュール関連議題】

【Plan】 議題(清水)

- ・JABEE 認定審査結果について報告があり、C 判定については今後、改善の方向で検討することが提案され、了承された。

【Do】 議題(辻)

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】 議題(鵜飼)

- ・外部評価会議の議事録（6/9：樋口外部委員，6/16：山口外部委員）について報告を行い，承認を受けた。

【Action】 議題

第7回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：8月25日（水）16：30－18：30

場所：学科会議室

出席者：清水，辻，鶴飼，渡邊，若井，半井，及川，李，蔡，金井，松本，鶴崎

【一般議題】

◆工学部新カリキュラム [英語教育] (鶴飼)

教養課程の英語科目が，来年度から荒牧へ移行することから，桐生キャンパスの専門英語との整合性を図るために，工学部の会合が行われた．今後も継続して議論を進めることになった．

◆ぐんま産学官連携キャンパス (辻)

ぐんま産学官連携キャンパスを，今年度に試行として，群馬県，建設技術センター，建設業協会，測量設計業協会と共催で，10月26日と11月16日に荒牧のミューズホールで実施することが了承された．

◆入試委員会からの報告と審議事項 (若井)

- ・前回の教室会議にて工学部入試委員会へ提案することになっていた学科の入試制度改革案について，諸般の事情から提案を一時凍結することになったとの報告があった．
- ・私費外国人留学生入学試験の英語力評価に関する懸案事項について，意見交換を行った．

◆企業懇談会について (金井)

- ・9月3日（金）13:30～16:00に開催される企業懇談会の担当者を確認した

◆オープンキャンパスについて (金井)

- ・9月25日（土）にオープンキャンパスが開催されることを確認した

◆学生配属方式について (李)

研究室配属について，引き続きの議論を行い，「成績優先を基本とし，留年生については，各教員が均等に負担すること」のように，配属の方針を微修正した．

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題

- ・特に無し．

【Do】議題(辻)

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された．
- ・期末試験答案等の保管と郵送の依頼を行った．

【Check】議題

- ・特に無し.

【Action】議題

- ・特に無し.

第8回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：2010年10月6日（水）17:00～19:50

場所：学科会議室

出席者：清水，辻，渡邊，半井，及川，伊藤，松本，金井，蔡，李，鶴崎

【一般議題】

◆交通事故（清水）

- ・当学科の学生が起こした交通事故（加害者）についての経過報告，今後の対応について専攻長から報告した。

◆技術職員WG（清水）

- ・学科内技術職員の業務について，専攻長より見直し，確認がなされ，円滑な業務体制の推進のWGを立ち上げた。世話役に松本先生に依頼した。

◆入試委員について（李）

- ・11月19日の推薦入試の実施方法について確認した

◆広報委員について（李）

- ・学科HPの高校生向けページの内容を今後検討することになることが報告された

◆入試委員について（金井）

- ・11月19日の推薦入試の実施方法について確認した

◆広報委員について（金井）

- ・学科HPの高校生向けページの内容を今後検討することになることが報告された

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題(清水)

- ・前期に特段の問題が無かったことを踏まえ，後期の教育改善計画についても，引き続き年間スケジュールに則った活動を継続することが確認された。

【Do】議題(辻)

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】議題(鶴崎)

- ・特段の問題が発生していないことを確認し，卒業生アンケートについては実施しないこととした。
- ・前期成績評価の整理が遅れているため，教育成果の点検については成績評価の整理が完了する11月以降に実施することを決定した。
- ・後期シラバスの点検を行い，問題が無いことを確認した。

【Action】議題(渡邊)

- ・教育システムの検討については，教育成果の点検が終了した後，実施することを決定した。

第9回 社会環境デザイン工学科 臨時教室会議 議事録

日時：2010年11月2日（水）17:00～19:50

場所：学科会議室

出席者：清水，渡邊，片田，半井，若井，伊藤，及川，松本，蔡，李

【一般議題】

◆入試(若井)

専門高校・総合学科入試を取りやめること，およびAO入試に関しても実施を希望しないことを学科の意見として確認した。

◆次年度の非常勤講師について(半井)

次年度の非常勤講師を本年度と同じ方をお願いすることとした。

【JABEE 年間スケジュール関連議題】

【Plan】 議題

- ・特になし。

【Do】 議題(辻)

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】 議題(鵜飼)

- ・特に無し。

【Action】 議題

- ・特に無し。

第10回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：2010年11月10日（水）17:00～20:00

場所：学科会議室

出席者：清水，辻，鶴飼，渡邊，半井，若井，伊藤，及川，李，蔡，松本，金井(敬称略)

【一般議題】

◆教務(半井)

- ・荒牧開講科目の再試験廃止に伴う進級規定の改定について
- ・早期卒業について

◆研究室配属(李)

- ・仮配属に関する話し合いを行い，定員を確定した。

◆大学院教務(鶴飼)

- ・大学院非常勤講師について議論の結果，今年度の特別講義Ⅰは，コンクリート研・地盤研に，また特別講義Ⅳは流域研・災害研より推薦してもらうことにした。

◆FLC(伊藤)

- ・2年生のFLC生に対して今後FLC活動を継続させるかどうか，学業成績とこれまでのFLC活動実績の面から議論した。

◆学修原論(松本)

- ・学修原論の発表と評価について報告した。

◆技術職員の業務について(松本)

- ・技術職員の方の業務について，先に行われたWGでの検討内容を報告し，承認された。

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題

- ・特に無し。

【Do】議題(辻)

- ・JABEE年間定例スケジュールに則った活動が行われていることを確認した。

【Check】議題

- ・特に無し。

【Action】議題

- ・特に無し。

第11回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：平成22年11月19日 16:00-18:25

場所：学科会議室

出席者：清水，鶴飼，若井，半井，伊藤，及川，松本，蔡，李，金井，鶴崎

【一般議題】

◆FLCについて（伊藤）

- ・FLC生の2年後期の継続の可否について判断した。今回の参考値として学科内成績順位上位50%を目安としたが、2年後期終了後は改めて判断していく。本人の意志を確認の上継続の場合は、研究テーマプロポーザル講座を希望の研究室で実施することとした。

◆前期日程試験（東京試験場）の試験監督者，個人情報漏洩対応（若井）

- ・前期日程入試（東京試験場）の運営方法，また入試に関わる個人情報の管理徹底についての議論がなされた。

◆来年度の工学部パンフレット（金井）

- ・来年度の工学部案内の本学科ページで取り上げる人材の候補者を決定した。

◆実験機器管理基準（蔡）

- ・「群馬大学エネルギー管理基準」の内容確認依頼があった。
- ・今後「管理基準」を基準として全学で使用する機器等を管理し，無駄なエネルギー使用を抑えていく方針が報告された。

◆施設使用実態調査（蔡）

桐生団地施設使用実態調査の依頼があった。

本学科はまず7号館1，3～5階，実験棟の平面図を回覧し，各教員が今使用している部屋にお名前を記入し，今後教室会議にて各部屋の利用責任者を決めてから，群馬大学施設管理システムに入力する。

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題(清水部会長)

- ・特に無し。

【Do】議題（辻部会長）

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】議題（鶴飼部会長）

- ・特に無し。

【Action】議題（渡邊部会長）

- ・特に無し。

第12回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：平成22年12月1日 17:00-18:45

場所：学科会議室

出席者：清水，辻，鶴飼，渡邊，若井，半井，伊藤，松本，蔡，李，鶴崎

◆入試委からの報告事項（若井）

11月30日（火）の工学部入試委員会において議論された事項について報告があった。

◆入試追加合格について（鶴飼）

”社会環境デザイン工学専攻においては、入学辞退者または欠員が生じた場合は、追加合格により補充する”を大学院修士入試要項に入れることを提案する。

◆欠席調査の確認（鶴崎）

調査期間の確認を行った。

◆FLCについて（伊藤）

FLC生の2年後期の継続と離脱について経過報告した。前回教室会議の内容「今回の2年前期終了後の参考値として学科内成績順位上位50%を目安としたが、2年後期終了後は成績とFLC活動の状況を合わせて改めて判断していく。」ことを確認した。

◆早期卒業について（半井）

メールで事前回覧済みの内規案について、教務委員会で報告したことを説明した。

◆荒牧開講科目の再履修について（半井）

荒牧開講の1年次学部別科目について、不合格者を対象とした再履修クラスの桐生での開講計画について説明した。

専門科目については学科での対応となる。荒牧での専門科目開講の取りやめを含めて議論した結果、当面は、担当教員が桐生で再履修クラスを開講する方針となった（基礎力学および測量学）。なお、社会環境工学概論は、単位取得を2年次進級の条件とし、桐生では再履修クラスを設けないこととした。

◆工学部規定の改定（半井）

工学部規定の改定に関連して、専門科目の一覧の確認を、メールにて依頼する。

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題(清水部会長)

- ・特に無し。

【Do】議題（辻部会長）

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】議題 (鵜飼部会長)

- ・特に無し.

【Action】議題 (渡邊部会長)

- ・特に無し.

第13回 社会環境デザイン工学科 臨時教室会議 議事録

日時：平成22年12月17日（金） 17:00-18:00

場所：学科会議室

出席者：清水，鶴飼，渡邊，若井，半井，伊藤，及川，松本，蔡，李，鶴崎

【一般議題】

◆工学部就業力育成支援事業について(若井)

・文科省に採択された事業に基づいて、今後のカリキュラム変更（科目の新設など）の必要性が報告され、新設・改訂科目群のシラバス内容（案）が紹介された。また、これらは了承された。

◆TAについて（鶴飼）

・例年のようにTA候補者を提出せねばならない。メールで知らせるので、担当学生を推薦してほしいとの連絡を行った。

【JABEE 教育改善活動関連】

【Plan】 議題(清水)

特に無し。

【Do】 議題(鶴崎 ← 辻委員長欠席のため代理)

・年間スケジュールに従って実施されていることを確認した。

【Check】 議題（鶴飼）

・教育成果点検評価委員会を開催し、下記の報告が為された。

1) 1年生アンケートの点検結果報告(金井)

2) 授業評価アンケートおよび学生との懇談会の結果報告(及川)

学生との懇談会への学生の参加人数をもっと増やすべきでは？

3) 実験改善WGによるアンケートおよびWG審議事項に関する報告(李)

4) 自己診断シートは現在紙媒体で配布しているが、excel ファイルをメーリングリストで送付すればどうか？

5) 研究室配属検討時に3年生について、FLC関連時に2年生について成績表が作成されているので、それを審議資料とすればどうか？

6) 出席状況調査の結果・インターンシップ・就業力検討の結果も審議資料として用いてはどうか？

7) 科目開講前倒しの効果を追跡調査するべきでは？(講義後に実験をすることとなるので、学生にとって理解し易いのではないか?)

8) 講義を集中講義的に実施することできないか？

【Action】 議題（渡邊）

・【Check】委員会において提案された内容について、その実施について検討を行った。

第14回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：平成23年1月5日（水） 17:10-18:20

場所：学科会議室

参加者：清水，鶴飼，渡邊，若井，及川，伊藤，松本，李，金井，鶴崎（敬称略）

【一般議題】

◆学科・専攻のアドミッション・ポリシーについて（鶴飼）

本専攻のアドミッション・ポリシー（案）を提示し，承認された。

◆教員会議の要点報告（清水）

運営費交付金の繰り越しができないので，適切な運用に留意する旨通知があった・

改組について，大学院教官は全員なんらかの重点課題プロジェクトに参画することになった．そのプロジェクトの提案を3/18（金）までに行う旨通知があった。

◆空間情報学終了について（鶴飼）

空間情報学を担当している非常勤講師から平成24年度より担当できないむねの連絡があった．時間が一年間あるので，測量学全体の講義をどうするかも含めて，学科で検討して行く必要がある。

【JABEE 年間スケジュール関連議題】

【Plan】 議題(清水)

- ・特に無し。

【Do】 議題 (辻)

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】 議題 (鶴飼)

- ・卒業予定者への自己診断シートの提出通知を指示した。

【Action】 議題 (渡邊)

- ・特に無し。

第15回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：平成23年2月2日（金） 17:05-18:35

場所：学科会議室

出席者：清水，片田，鶴飼，渡邊，若井，半井，伊藤，及川，李，松本，金井，鶴崎

【一般議題】

◆教務委員からの連絡事項（半井）

- ・来年度学修案内の校正中である。初稿校正について、複数教員担当については教務委員が確認する。その他の修正はないことを確認。
- ・来年度の科学技術論の講師は樋口氏と山口氏，技術者原論の講師は及川先生に決定。
- ・1年次学生を対象とした英語アチーブメントテストの試験監督者は教務委員とする。
- ・来年度時間割について，基礎力学，測量学，地学の再履修クラスを設定した。
- ・新年度の4月の行事は，4日に新入生オリエンテーション，5日に入学式および新入生ガイダンス，6日に進級オリエンテーションである。
- ・進級判定会議は，3月17日の後期入試判定会議後に行う予定とする。

◆入試委員からの連絡事項（若井）

3月に開催予定の教室会議のうち，入試判定に関わる二回の会議について，開催日程が確認された。

◆推薦入試合格者への学習ガイダンス（若井）

広報・入試WGメンバーの教職員により，推薦入試合格者に対する入学前の学習指南を目的としたガイダンスを1月29日（土）に開催したとの報告があった。

◆FLC（伊藤）

1. 3月8日午前研究テーマプロポーザル講座発表会，午後年度末シンポジウムが開催される。
2. 早期進学とメンバー入れかえについては成績が出てから検討する。

◆浜松工業高校教員の来学対応（金井）

- ・2月8日に浜松工業高校の進路指導担当教員が来学されるとの報告があった
- ・この際，先方から実験施設などの見学希望があったので，実験棟を解放してほしいとの依頼があった。

◆教員会議からの連絡事項（清水）

- ・改組の基本方針は，1. 4学科再編，2. プロジェクト主導型，3. 理工学化の3点である。重点課題プロジェクトの提案を要請する。
- ・運営費交付金の繰り越しは基本的に不可能であることの確認と，学科内での貸借も不可とのこと。

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題（清水）

- ・特に無し。

【Do】議題（辻）

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。
- ・期末試験答案等の保管と郵送の依頼を指示した。

【Check】 議題 (鶴飼)

- ・特に無し。

【Action】 議題 (渡邊)

- ・特に無し。

第16回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

日時：平成23年3月3日（木） 10：00－11：30

場所：学科会議室

出席者：清水，渡邊，辻，若井，半井，及川，伊藤，松本，金井，蔡，李，鶴崎

【一般議題】

◆桐生団地施設使用実態調査（蔡）

学科内スペース利用状態調査結果を報告した。

使用実態の入力は、今年度末までに各研究室で行うことを決まった。ただし、学科共用スペースの入力は施設・防災環境安全委員の蔡が担当する。

◆プロジェクト棟若手共用スペースの使用について（清水）

プロジェクト棟共用スペースに1件の空きがあります。毎年審査がありますが、積極的に利用されたい。

【JABEE 年間スケジュール関連議題】

【Plan】 議題(清水)

- ・特に無し。

【Do】 議題（辻）

- ・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】 議題（鶴飼）

- ・卒業生からの自己診断シートと卒業研究学習記録の回収および点検を行った。

【Action】 議題（渡邊）

- ・特に無し。

第17回 社会環境デザイン工学科 教室会議 議事録

3月9日(水) 17:00~18:30

場所: 学科会議室

参加教員: 清水, 片田, 鶴飼, 渡邊, 若井, 半井, 及川, 伊藤, 金井

入試関係の勉強会のみ参加: 近藤, 池田, 広報室より石井様ほか計2名

【一般議題】

◆入試動向に関する勉強会(若井)

- ・ 広報室の事務職員, 技術職員をまじえ, 今後の広報戦略についての自由な意見交換を行った.
- ・ 次年度以降も, 引き続き広報室からの協力を得ながら進めさせていただきたい旨の学科としての意思表示があった.

◆大学院定員について(鶴飼)

23年度の本学科大学院定員は22名である.

入学試験合格者数は30%まで増やすことができる.

本学科は公務員試験合格者が入学合格を辞退する数が多いため, 入学試験における補欠合格の制度を提案することが可能である. しかし, 来年度も上記の30%枠が継続されるため, 補欠合格制度は導入しないこととした.

◆教務委員会より連絡事項(半井)

授業料未払い者についての確認を行った.

【JABEE年間スケジュール関連議題】

【Plan】議題(清水)

- ・ 特に無し.

【Do】議題(辻)

- ・ 年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された.

【Check】議題(鶴飼)

- ・ 特に無し.

【Action】議題(渡邊)

- ・ 特に無し.

第18回 社会環境デザイン工学 3月23日(水) 17:00~18:30

場所: 学科会議室

参加教員: 清水, 片田, 鶴飼, 渡邊, 若井, 半井, 及川, 伊藤, 李, 松本, 金井

【一般議題】

◆就業力育成(若井)

・文科省採択事業としての就業力育成プロジェクトの一環で, 工学部一年生全員に「キャリア設計」という授業を開講することになり, その実施方法について確認がなされた。

◆研究室配属(李)

・本配属の対象者を確定し, 追加配属の振り分け定員を確定した。

◆進級判定(半井)

・進級判定を行うとともに, 進級規定の議論を行った。

【JABEE 年間スケジュール関連議題】

【Plan】 議題(清水)

・特に無し。

【Do】 議題 (辻)

・年間スケジュールに則った活動が為されていることが確認された。

【Check】 議題 (鶴飼)

・後期教育成果の点検として以下の審議を行った。

- 1) 学生の後期の成績状況について確認を行い, 特段の問題は無いことを確認した。
- 2) 授業評価アンケートについて, 報告が為された。
- 3) 3年次編入生の単に認定について審議し, 決定した。
- 4) 進級判定について, 科目前倒し等の影響を考慮して再検討を行った。

・地域諮問委員会における外部からの意見徴収について報告を行った。

【Action】 議題 (渡邊)

・【Check】 委員会での審議をふまえ, 以下の検討を行った。

- 1) 複数の項目が審議対象となっている場合, 不足単位が2科目相当以上ある場合には, 進級不可とした。
- 2) 3年次学生の進級判定の審議対象者については, 4年次での単位取得可能性を, 総合的に判断することとした。
- 3) 1年から2年への進級について H22年入学者より再履修を行わないことになったため, 教務委員会の要請によって進級規定の追加を検討してきたが, 進級判定会議時点で成績資料が入手できない, 成績資料が来る時点では, 学生はすでに転居を終えており影響が大きい, 桐生において再履修クラスを設定することで一定の対応ができる, 不足分については, 従来通り, 荒牧に再履修で通学することで対応し, 結果として2年次の留年となる可能性がある, という理由から実施しないこととした。

- ・2年から3年への進級について, 専門科目の前倒しに伴う改正後の進級規定に基づく進級判定には問題がなく, 改正の必要がないことを確認した.
- ・3年から4年への進級について
専門科目の前倒しに伴う進級規定の改正を検討し, 3年終了時点では開講科目数に変更がないため, 従来通りの進級規定で問題がないことを確認した.